

## 「井戸端ミュージック」報告



本日は、冷夏から真夏日への激変かと驚かせるような暑さの中で、来場が危惧されましたが、27人の参加申し込み者が定刻にお集まりいただき、1:30~4:30pmまで、見事な芸達者ぶりで、時間の経つのも忘れるぐらいに「唄いぶりに感心するやら!」「笑いこけるやら!」など、実に楽しい時間を共に過ごせたことは、世話人冥利に尽き、感謝の言葉以外に申し上げることはございません。

取り分け、過日の「朝日新聞・男のひといき欄」に、ご本人の寄稿文が掲載され、一躍、大きな反響の中で超有名な人になった「河崎啓一さん」も、早々に駆けつけてくださり、今年の11月には、齢90歳を迎えるなど、私どもからみれば、想像もつかないぐらいの矍鑠（かくしゃく）さで、日頃からカラオケで鍛えた喉で謳いあげ、ヤンヤの喝さいを浴びておられ、大きな華を添えてくれました。

ピアノの山内先生とハーモニカクラブの「コラボ演奏」は、「湘現会・25周年記念行事」に引き続き、2回目ですが、指揮者の山岸さんも含めて「息もピッタリ」で、スムーズな流れを作ってください、お茶会タイムでの、小高さんの小話も誠にウィットに富み、やはり歴戦の強者（つわもの）は凄いな!と感嘆しきりでした。

今回の様子を見て、次回への繋がりを考えていましたが、皆さんから「次回もやりましょう!」との大きなエールも頂戴して、スタッフ仲間の皆さんとお互いに知恵を絞りながら、取り進めたいと考えていますが、鳥居さんのスクリーン描写は流石です。

更には、終了後の「暑気払い」には、予告はしておりませんでしたがお声をお掛けしたところ、大船駅前の「居酒屋」では16人も出席され、お互いに「和気あいあい気分」で終えたことは、喜びも倍加して、次第に気持ちも昂ってくるから不思議です。